

TamaHome®

**2018年5月期 第2四半期
決算説明資料**

タマホーム株式会社 < 1419 >
2018年1月16日

目次

1.	発表のポイント	(P. 3)
2.	受注実績	(P. 4)
3.	売上高実績	(P. 5)
4.	営業利益実績	(P. 6)
5.	住宅事業セグメント実績	(P. 7)
6.	非住宅事業セグメント実績	(P. 8)
7.	連結損益計算書(P/L)	(P. 9)
8.	連結貸借対照表(B/S)	(P. 10)
9.	連結キャッシュ・フロー計算書(C/F)	(P. 11)
10.	2018年5月期 予想	(P. 12)
11.	中期経営計画の進捗状況	(P. 16)

1. 発表のポイント

- **注文住宅の引渡棟数が前年同期と比べ大幅増加**

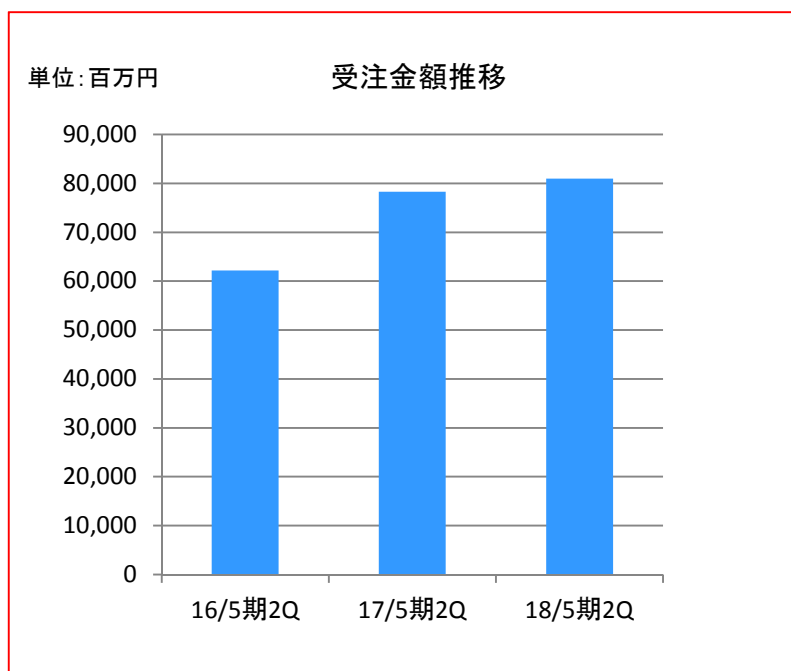
2018年5月期	2Q累計	3,369棟	(前年同期	2,914棟	+15.6%)
	四半期	2,206棟	(前年同期	1,859棟	+18.7%)

- **リフォーム事業は契約件数の増加に伴い増収**

2. 受注実績

- 注文住宅は、地域限定商品とベーシックラインが引き続き、好調に推移
- リフォーム事業は当社既存のお客様を中心に、受注活動が好調に推移
保証延長工事の契約件数が増加
(築10年を迎える当該物件が増加 前年 7,620棟 → 当年 9,558棟)

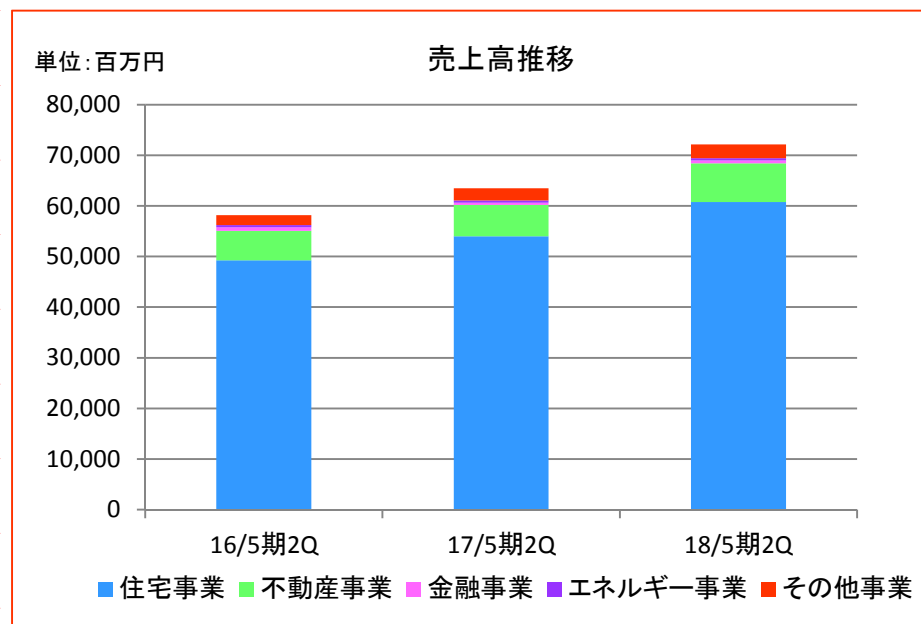
(単位:百万円)		受注金額		
		17/5期2Q	18/5期2Q	前期比
	注文住宅	75,866	77,661	102.4%
	(棟数)	4,490	4,568	101.7%
	リフォーム	2,438	3,279	134.5%
	その他事業	0	-	-
住宅事業 計		78,305	80,940	103.4%



3. 売上高実績

- 〈住宅事業〉 ・注文住宅の引渡棟数が前年同期比で増加したことにより、増収
 引渡棟数 第19期2Q 2,914 棟
 第20期2Q 3,369 棟 **前年同期比 +15.6%**
- ・リフォーム事業は、アフター工事や保証延長工事の契約件数増加により、増収
- 〈非住宅事業〉 ・不動産事業に属する戸建分譲及びマンション販売は増収
 ・金融事業は火災保険の付保率上昇、生命保険のFP1人当たりの手数料収入増加

(単位:百万円)	売上金額		
	17/5期2Q	18/5期2Q	前期比
住宅事業 計	54,020	60,733	112.4%
非住宅事業 計	9,474	11,392	120.2%
不動産事業	6,149	7,694	125.1%
金融事業	448	535	119.3%
エネルギー事業	460	454	98.7%
その他事業	2,415	2,708	112.1%
総計	63,494	72,126	113.6%

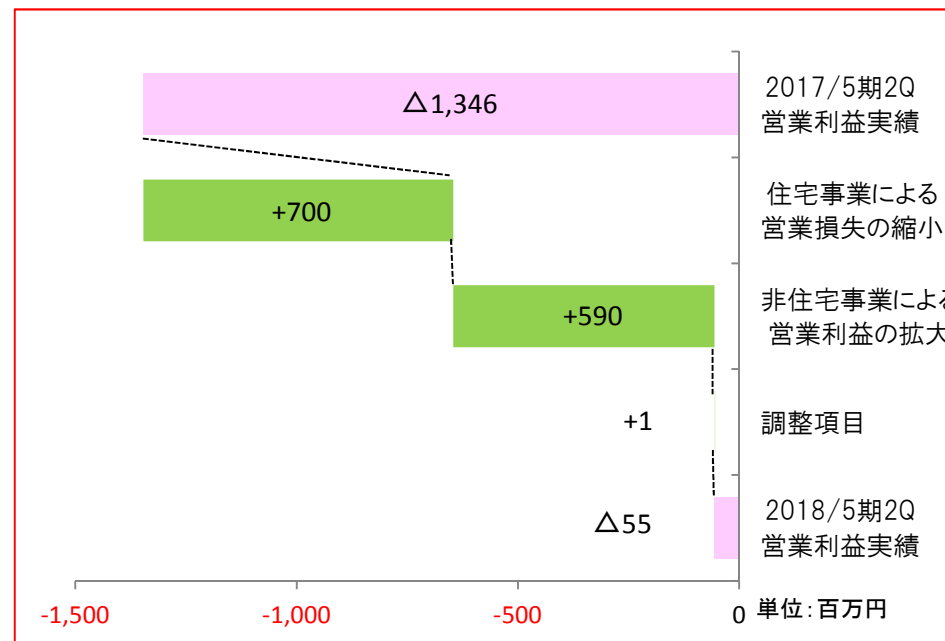


4. 営業利益実績

〈住宅事業〉 ・リフォーム事業の売上増加と収益性向上により、損失幅縮小

〈非住宅事業〉 ・戸建分譲及びマンション販売の引渡棟数増加により増益
 ・その他子会社における収益性改善

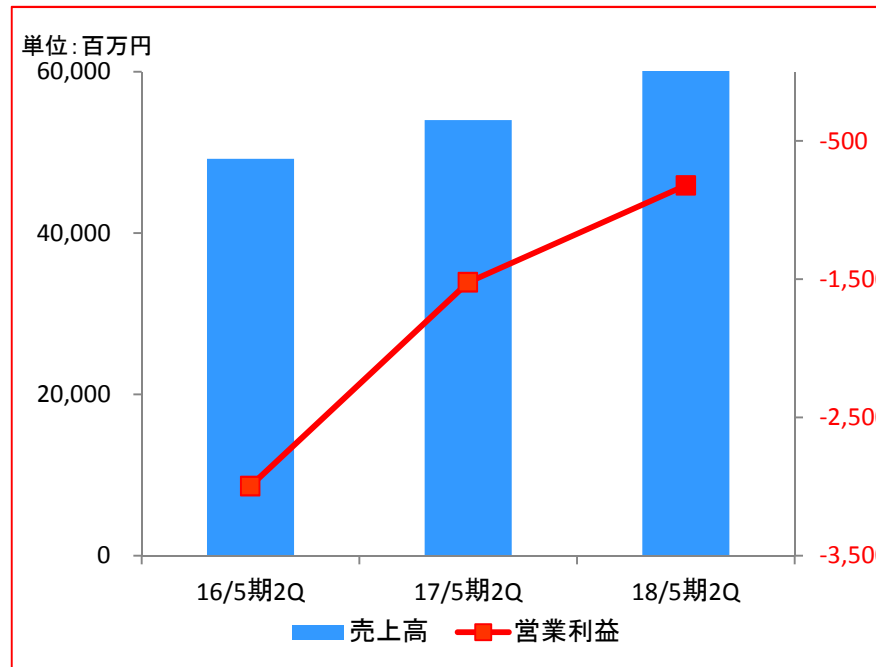
(単位:百万円)	営業利益		
	17/5期2Q	18/5期2Q	前期比
住宅事業 計	-1,522	-822	-
非住宅事業 計	161	751	464.5%
不動産事業	139	449	322.3%
金融事業	133	193	145.2%
エネルギー事業	195	193	98.7%
その他事業	-306	-84	-
調整額	14	15	107.8%
総計	-1,346	-55	-



5. 住宅事業セグメント実績

- 売上高 : 60,733百万円(前年同期比 12.4%増)
- 営業損失 : 822百万円(前年同期は1,522百万円の営業損失)

(単位:百万円)		売上金額		
		17/5期2Q	18/5期2Q	前期比
住宅事業	注文住宅	51,171	57,130	111.6%
	(棟数)	2,914	3,369	115.6%
	リフォーム	2,423	3,078	127.1%
	その他売上	426	524	123.1%
総計		54,020	60,733	112.4%



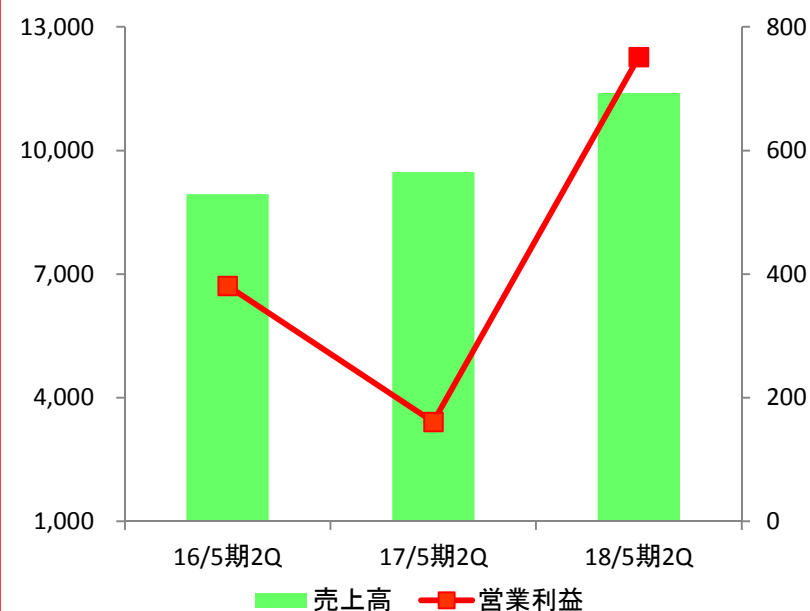
※注文住宅平均販売単価
 2017/5期2Q 1,756万円
 2018/5期2Q 1,695万円

6. 非住宅事業セグメント実績

- 売上高 : 11,392百万円(前年同期比 20.2%増)
- 営業利益 : 751百万円(前年同期比 364.5%増)

- 不動産事業
 - ・戸建分譲及びマンション販売は好調に推移
 - ・サブリース事業は増収減益
- 金融事業
 - ・住宅事業の引渡棟数増加と共に住宅火災保険の付保率及び生命保険の手数料収入増加に伴い増収増益
- エネルギー事業
 - ・好天による発電量の安定に伴い、ほぼ前年並み
- その他事業
 - ・事業撤退を視野に入れた連結子会社の不採算事業縮小により、損失幅縮小

単位:百万円



7. 連結損益計算書 (P/L)

- 営業損失 55百万円 : リフォーム事業の契約件数増加及び収益性の向上、戸建分譲及びマンション販売の増加等により、損失幅改善
- 税引前当期純損失 433百万円 : 特別損失に事業撤退損157百万円、和解金100百万円を計上

(単位:百万円)	2017/5期 2Q	2018/5期 2Q	増減	前期比
売上高	63,494	72,126	8,631	113.6%
売上総利益	16,797	18,143	1,346	108.0%
利益率	26.5%	25.2%	-1.3%	-
営業利益	-1,346	-55	1,290	-
利益率	-	-	-	-
経常利益	-1,494	-186	1,308	-
利益率	-	-	-	-
税引前当期純利益	-1,548	-433	1,114	-
利益率	-	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	-1,547	-598	948	-
利益率	-	-	-	-

8. 連結貸借対照表 (B/S)

- 資産 : 手持棟数の増加により、たな卸資産(未成工事支出金、販売用不動産)が増加
- 負債 : 手持棟数の増加により、未成工事受入金が増加

(単位:百万円)		2017/5期 4Q	2018/5期 2Q	増減	(単位:百万円)		2017/5期 4Q	2018/5期 2Q	増減
流動資産		54,037	58,460	4,423	負債合計		69,261	74,808	5,546
	現金・預金	26,706	25,258	-1,447		支払手形 工事未払金等	12,174	12,495	321
	受取手形・完成工事未 収入金等・営業貸付金	4,489	5,185	696		短期有利子負債	12,549	16,140	3,590
	たな卸資産	20,085	24,623	4,537		未成工事受入金	13,921	23,178	9,256
	その他流動資産	2,756	3,393	637		長期有利子負債	18,953	13,209	-5,744
固定資産		29,313	29,318	5		その他負債	11,663	9,784	-1,878
	有形固定資産	23,705	23,783	77		純資産合計		14,088	12,971
	無形固定資産	232	196	-36		株主資本	13,570	12,514	-1,055
	投資有価証券	1,494	1,508	14		その他包括利益累計額	348	263	-85
	その他投資等	3,880	3,830	-50		非支配株主持分	168	193	24
資産合計		83,350	87,779	4,429	負債及び純資産合計		83,350	87,779	4,429

9. 連結キャッシュ・フロー計算書 (C/F)

●営業C/F

未成工事受入金(9,256百万円)の増加、営業債権(△589百万円)の増加、棚卸資産(△4,537百万円)の増加

●投資C/F

連結子会社の新規ホテル出店・立川展示場出店等に伴う有形固定資産の取得による支出(△918百万円)

●財務C/F

長期借入金の返済による支出(△3,217百万円)

(単位:百万円)	2017/5期 2Q	2018/5期 2Q	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	-327	2,047	2,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	-197	-863	-666
フリー・キャッシュ・フロー	-524	1,183	1,708
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,745	-2,610	-865
現金および預金同等物の期末残高	24,136	25,258	1,122

2. 2018年5月期 予想

9. 2018年5月期 見通し

- 2018年5月期通期業績については、2017年7月14日発表の予想数値から変更はございません。

(単位:百万円)	2017/5期 2Q	2018/5期 2Q	2018/5期 通期計画
売上高	63,494	72,126	170,200
営業利益	-1,346	-55	4,000
利益率	-	-	2.4%
経常利益	-1,494	-186	3,600
利益率	-	-	2.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	-1,547	-598	1,600
利益率	-	-	0.9%

10. セグメント別計画

- 住宅事業 : 引渡棟数増加により、前年同期比で収益増を見込む
- 非住宅事業 : 不動産事業は戸建分譲の販売棟数増加により、前年同期比で増収増益を見込む
金融事業は火災保険の付保率向上等により、前年同期比で増収増益を見込む
その他事業は子会社の収益改善により、前年同期比で増収増益を見込む

売上高

(単位:百万円)	2018/5期 計画	2018/5期2Q 実績	進捗率
住宅事業 計	142,000	60,733	42.8%
不動産事業	19,300	7,694	39.9%
金融事業	1,100	535	48.6%
エネルギー 事業	900	454	50.4%
その他事業	6,900	2,708	39.2%
非住宅事業 計	28,200	11,392	40.4%
総計	170,200	72,126	42.4%

営業利益

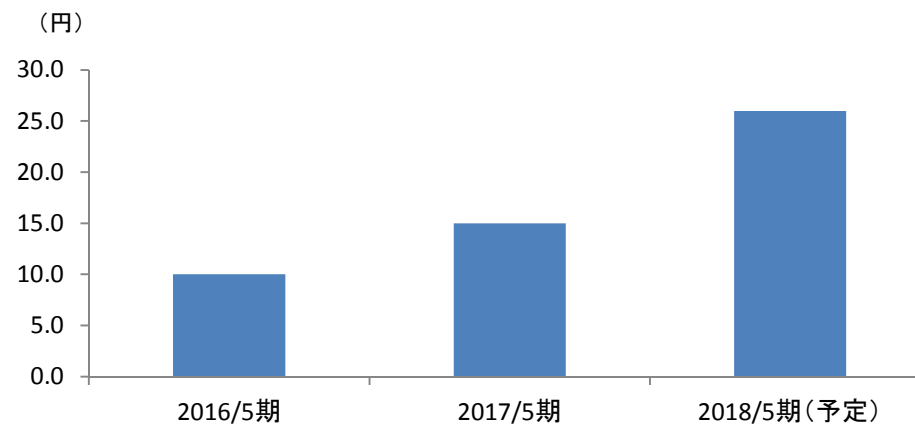
(単位:百万円)	2018/5期 計画	2018/5期2Q 実績	進捗率
住宅事業 計	1,600	-822	-
不動産事業	1,600	449	28.1%
金融事業	400	193	48.3%
エネルギー 事業	300	193	64.3%
その他事業	100	-84	-
非住宅事業 計	2,400	751	31.3%
調整額	0	15	-
総計	4,000	-55	-

10. 配当計画

- 2018年5月期の配当予想につきましては、前回予想から変更ございません。

	配当金	配当性向
2016/5期	10円00銭	—
2017/5期	15円00銭	50.0%
2018/5期(予定)	26円00銭	48.8%

※配当は、いずれも期末配当の1回のみ



3. 中期経営計画の進捗状況

11. 住宅事業の進捗

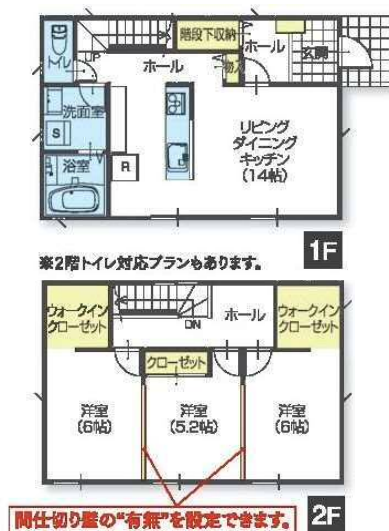
- ① ベーシックライン事業(低価格帯商品)
- 2015年 10月 平均価格1,000万円前後の規格住宅を試験的に販売開始
- 2016年 9月 累計受注棟数 500棟 達成
- 2017年 1月 「シフクノいえ」販売開始
- 2017年 3月 累計受注棟数 1,000棟 達成
- 2018年 1月 「シフクノいえV」販売開始 600棟限定

(単位:棟)	受注	引渡
第19期2Q	426	100
第20期2Q	544	328
通期計画	-	820

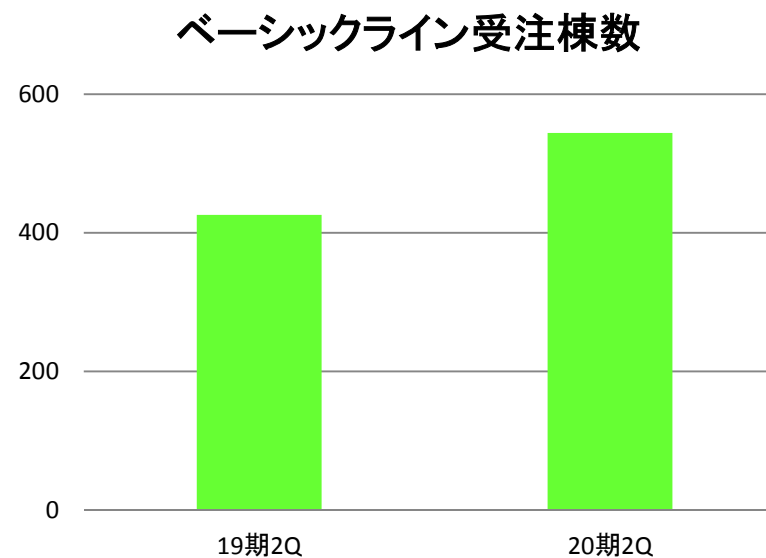
1~3LDK
 間口5.46m 奥行8.19m
 施工面積 (27.87坪) **92.16㎡**
 ◆1F床面積:44.71㎡(13.52坪)
 ◆2F床面積:44.71㎡(13.52坪)
 ◆延床面積:89.43㎡(27.05坪)
 ◆建築面積:44.71㎡(13.52坪)



プラン番号 EW-004



「シフクノいえ」商品例



11. 住宅事業の進捗

② ハイライン事業(高価格帯商品)

- 2016年 4月 グループ会社「株日本の森と家」 設立
- 2016年 10月 循環型木造住宅ブランド「KOTT」 発表
- 2017年 2月 体験型宿泊施設を鎌倉市長谷にオープン
- 2017年 10月 「KOTT 東京の森 立川展示場」グランドオープン
「2017年度 グッドデザイン賞」 受賞



「KURA NINE」外観

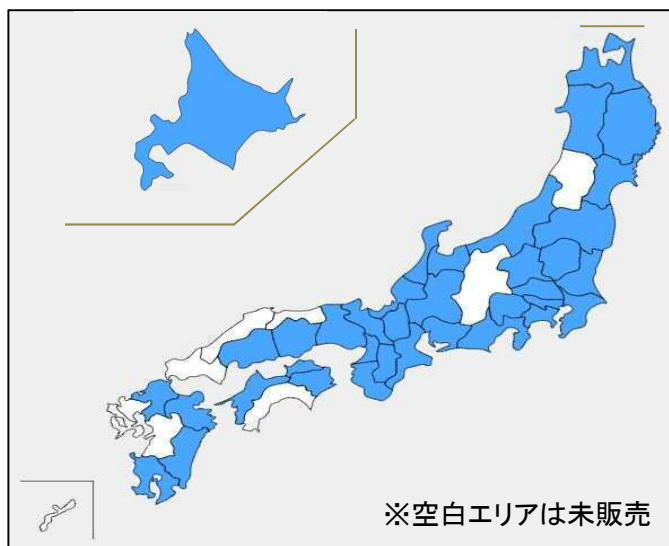


「KURA LOFT」外観

11. 住宅事業の進捗

③ 既存ライン事業

- 2016年 7月 「地域限定商品」 九州エリアを皮切りに、販売開始
- 2016年 9月 「木望の家 グッド」 販売開始
※坪単価30.8万円(税抜)とし、「木望の家」の商品仕様と価格を抑制。
- 2016年 10月 「木麗な家 ZEH」 販売開始
- 2016年 11月 「地域限定商品」 中国・東北・関西エリアに販売エリア拡大
- 2017年 2月 「地域限定商品」 首都圏・北陸エリアに拡大。全国24県で販売
- 2017年 11月 「地域限定商品」 北陸エリアと商品リニューアルを含む6県で販売開始。12月末現在、37県で販売中。



「地域限定商品」販売エリア(12月末現在)



「地域限定商品」外観

TamaHome®

< お問い合わせ先 >

タマホーム株式会社 経営企画部広報・IR課

TEL : 03-6408-1200

<http://www.tamahome.jp/>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向および市場環境や当社の関連する業界の動向、その他内部・外部要因により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。